



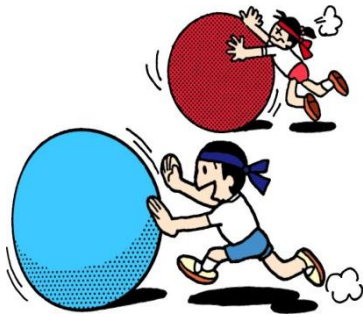
ひとつぶの種

杭州日本人学校
学校便り第102号
平成28年10月号

『努力！全力！協力！そして・・・最高の運動会！』

秋晴れの空のもと、「平成28年度杭州日本人学校運動会」が本校のグラウンドで盛大に開催されました。岡田首席領事様をはじめ来賓、保護者の皆様のおかげで、ぱんだ組・小中学部・文海小学校の仲間たちが集い、全種目の競走や演技に全力で取り組むことができました。

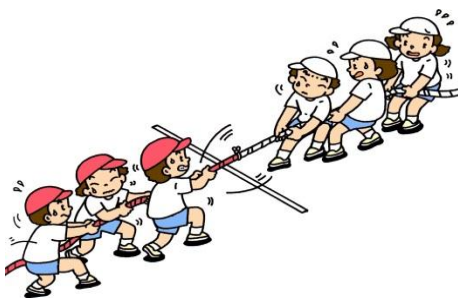
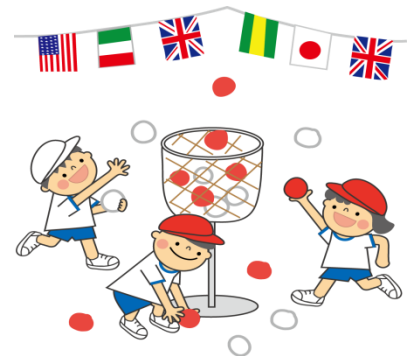
運動会の成功もすべて保護者の皆様はじめ、PTA役員の方々のおかげです。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。



「元気パワー全開！」 杭州っ子たち

は、今までの練習の成果を思う存分発揮してくれました。今年度も杭州日本人学校・文海小学校児童生徒たちが赤・白組に分かれて、両国の国旗を掲げての選手入場行進は、会場からのあたたかい拍手を受けて、堂々とした「日中友好の行進」となりました。開会宣言に続き、日中両国歌とともに国旗・校旗が掲揚されました。そして、昨年度優勝・準優勝杯の返還、来賓挨拶・紹介の後、赤・白組団長による力強い選手宣誓がグラウンドに響きわたりました。

開会式後のプログラムでは、ぱんだ組・小中学部・文海小の子どもたちが各グループに分かれて、50M～100Mをゴールめざして、一生懸命走りぬきました。「ダンスDE玉入れ」(1～3年)では、高い網かごをめがけて、赤玉白玉を投げ入れていました。玉入れの途中にかっこいいダンスを披露してくれました。そして、「小さなヒーロー」(ぱんだ組・未就学園児)では、かわいいちびっ子たちが走る姿に大きな声援が飛び交い、来賓の方からお菓子を受け取り、ニコッと微笑んでいました。圧巻だったのが、全校組対抗の「綱引き」でした。赤・白組それぞれの力強い綱引きの様子を見て、握り拳に力を入れて応援しました。「にんじゃしゅぎょうのまき」(ぱんだ組)



では、かっこいい忍者がさまざまな忍術を披露してくれました。特に、マット上の前転が決まると大きな拍手が聞こえてきました。保護者の皆様とお子様が協力して取り組む親子演技である「おやこでつりめいじん」(ぱんだ組)、「親子でつなげ☆大玉送り」(1～3年)、「デカパンリレー」(4～8年)では、親子で仲良く助け合いながら、さまざまな課題を乗り越えて、一生懸命グラウンドを走る微笑ましい親子の姿を見ることができました。日ごろの

親子の絆を感じることができました。「真剣勝負HJS48」では、力強い走り巧みなバトンパスが勝敗を決める感動の総力リレーとなりました。最後の「杭州の輪・わ・WA」では、グラウンドいっぱい大きな友情の輪が広がりました。本当にありがとうございました。